

## 関西六大学準硬式野球連盟試合のスピードアップに関する特別規則（暫定版）

関西六大学準硬式野球連盟（以下「本連盟」という）ではリーグ戦試合のスピードアップを図るため、以下のとおり特別規則（暫定版）（以下「本規則」という）を制定する。

1. 攻守交代の時間短縮の施策を次のとおり定める。
  - (1) 目標時間を1分とする（初回及びイニング始めの投手交代時は除く）
  - (2) 電光掲示板への表示など時間の可視化
  - (3) イニング間のボール回し廃止
  - (4) イニング始めの捕手代役の徹底
  - (5) 迅速な選手交代の宣言
2. 前試合終了から次試合開始までの時間短縮の施策を次のとおり定める。
  - (1) シートノックの有無に関する時間設定
  - (2) 試合開始準備完了後の待機時間短縮
3. 投手は、捕手、その他の内野手または審判員からボールを受けた後、走者がいない場合には12秒以内に、走者がいる場合は20秒以内に投球しなければならない。
4. 監督又はコーチ及び捕手又は野手がマウンドに行く回数の制限を次のとおり定める。
  - (1) 投手交代を伴わないでマウンドに行くことは、9イニングにつき1チームあたり~~5~~4回に限られる。延長回については、2イニングにつき1回、マウンドに行くことができる。
  - (2) その他、野球規則 5. 10 (m) (2) ~ (4) を適用する。
5. 本規則の実質的な運用は本連盟学生委員作成の「試合のスピードアップ向けての解決策」によるものとする。
6. 本規則は暫くは努力義務とし、罰則は設けない。ただし、恣意的な運用は禁止する。
7. 本規則はリーグ戦実施後速やかに見直しを行うものとする。
8. 本規則の改定は、各大学代表理事過半数の同意によって成立する（同数の場合は理事長決裁）。

### 附則

この特別規則（暫定版）の効力発生は令和5年3月1日からとする。

令和5年3月1日制定実施

令和5年7月8日改定実施